



2023

Digital Signage

CATALOG vol.2





「OTOMO」は、ファンテックが開発しているデジタルサイネージシステムです。

導入はレンタルとなりますので、「少しの期間だけ、お試しに利用したい」などといったことも可能。短期使用はもちろんのこと、長期に渡ってご使用頂くお客様に関しましても、初期費用や月々の価格を極めて安く抑えることが出来ます。

デジタルサイネージ 3 部門で 1 位を獲得!



アンケートモニター提供元：ゼネラルリサーチ 調査方法：インターネット調査 調査期間：2021 年 4 月 2 日～3 日
調査概要：デジタルサイネージ 10 社を対象にしたサイト比較イメージ調査 調査対象：全国の 20 代～50 代の男女（総務・営業担当対象）1059 名

全国

3300

カ所超の導入実績。
2023 年 1 月現在。

OTOMO は、サービス開始から 3300 台以上が出荷され、日本全国、様々な場所で活用されています。

サイネージに求められる安定性、価格、運用の手軽さが揃った OTOMO だからこそ、お客様に支持され続けているのです。



主な導入先

飲食店	病院	カーディーラー	船着場
家電量販店	ホテル	工事現場	金融機関
アパレルショップ	学校	住宅展示場	保険代理店
ショッピングモール	特養ホーム	洋菓子店	理容・美容院
不動産店	アミューズメントストア	酒量販店	エステサロン
商店街	一般企業	工場	結婚式場
スーパー銭湯	展示会	バス待合場	その他

月額 (スタンダードモデルの場合)

7,800 (税込 ¥8,580)
円～



必要なものをパッケージング。

OTOMO は、ソフトウェアだけではなく、運用に必要なもの、全てをパッケージング。

届いたその日から、すぐに運用を開始することができます。

また、パッケージの各製品は、高品質な製品を使用。

OTOMO は、価格は安くても高品質なデジタルサイネージです。

●ディスプレイ

デジタルサイネージ専用ディスプレイを採用。

カンデラ数(ディスプレイの明るさ)も 350/700/950 などと、サイネージに最適な明るさとなっています。

※プランによっては、ディスプレイのメーカー、種類などが異なります。

●STB(セットトップボックス)

Android をベースにしたプレーヤーを独自開発。

特別な設定は不要。毎日電源を入れるだけで自動でサイネージを表示します。

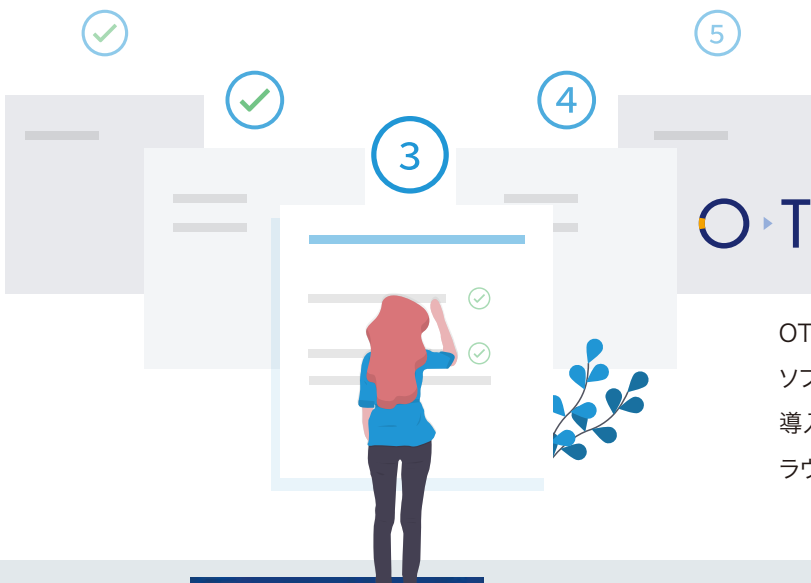
●ディスプレイスタンド

安定感のあるミドルタイプ、垂直に立てることができるツールタイプ、おしゃれでカジュアルなイーゼルタイプなどから選択できます。

1 カ月単位での
契約が可能な「レンタル」契約。



	レンタル	リース	購入
契約期間	短期・一時利用～長期	長期	使用可能な限り。
解 約	中途解約可能	中途解約不可(解約金支払い)	—
修 理	通常利用時の故障は無償 オプションの保守により、さらに安心。	ユーザー実費	ユーザー実費



OTOMO 専用ソフトウェア

OTOMO にはデジタルサイネージを運用するために必要なソフトウェアが付いています。

導入後、運用でお客様が困らないよう、USB プレーヤーやクラウドを使って簡単に配信ができるようになっています。



USB プレーヤーに保存されたコンテンツデータを一覧で表示。

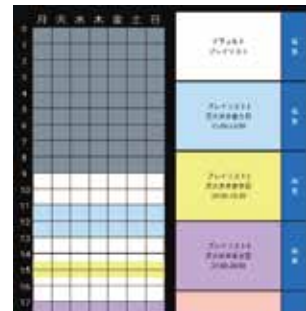
各コンテンツの表示時間、表示順の変更などを行えます。

また、次のコンテンツへ移り変わる時のアニメーションもお好みによって変更することが可能です。

●ローカル環境(ネットワーク未接続)でスケジュール再生が可能。

従来、決まった時間に指定のコンテンツを放映するには、ネットワーク環境が必須でした。

OTOMO なら、ネットワーク環境がなくても、ディスプレイの内部時計でスケジュール再生を実現することが可能です。



●USB プレーヤーでの再生が可能。

ネットワーク環境がなくても、OTOMO はスタンドアロンでコンテンツを表示できます。

USB プレーヤーにコンテンツデータを保存して、ディスプレイに挿すだけで簡単にサイネージを運用することが可能です。



●対応フォーマット。

静止画

JPEG・PNG：ファイルサイズ 1MB 以下推奨。推奨解像度 1920×1080pix。

※960×540pix / 1280×720pix など 16:9 のファイルも表示できますが、拡大表示となるため、画像が荒く見える場合があります。

動画

MP4：容量 1 素材あたり約 5 分 300MB 以下を推奨。(Full HD・1080P の場合)

画素数 1920×1080pix / ビットレート 10,000kpbs 程度を推奨。

その他

URL：URL をプレイリストに入力するだけで、WEB を表示することが可能。YouTube にも対応。

※URL 表示にはインターネット環境が必要となります。

PDF：PDF ファイルを静止画と同様に表示できます。複数ページの PDF は全ページを順番に表示します。

OTO・TOMO

基本セット 5 ページ

ディスプレイ、スタンド、STB、ルーター、ソフトウェアなど、サイネージ運用に必要なもの全て入ったセットです。ディスプレイの大きさ、明るさ(輝度)によって、モデルが分かれます。

- | | |
|-------------|-----------------------------------|
| ● スタンダードモデル | 43 インチディスプレイがついた基本セット。 |
| ● S700 モデル | 人気 No1! 700 カンデラのディスプレイがついた基本セット。 |
| ● S1000 モデル | 高輝度 950 カンデラのディスプレイがついた基本セット。 |
| ● デラックスモデル | 55 インチディスプレイがついた基本セット。 |
| ● コンパクトモデル | スタンド一体型の 27 インチディスプレイがついた基本セット。 |
| ● ベーシックモデル | STB のみのレンタル。ディスプレイをお持ちの方向けモデル。 |

屋外モデル 6 ページ

屋外での使用に対応したモデル。
43 インチディスプレイと、スタンドの一体型モデルになります。

OTOMO Eye Cloud 7 ページ

顔認識カメラで、サイネージで放映されるコンテンツの効果測定を行います。

OTOMO Eye Cloud 対応 超高輝度屋外モデル 8 ページ

カメラ内蔵、2500 カンデラの屋外モデル。

OTOMO Motion Cloud 9 ページ

非接触型タッチサイネージ。

OTOMO⁺ (多機能 OTOMO) 10~13 ページ

OTOMO に、様々な便利機能を追加したモデル。基本セットと組み合わせて使用します。

- | | |
|-----------------|-------------------------------|
| ● OTOMO Cloud | 遠隔地にある複数の OTOMO をオンラインで一括管理。 |
| ● OTOMO Twin | OTOMO の画面を 2 分割。1 台 2 役サイネージ。 |
| ● OTOMO オン・デマンド | タブレットメニューから、自由にコンテンツを割り込み再生。 |
| ● OTOMO Talk | テキストデータを音声に自動変換。 |

短期利用/展示場プラン 14 ページ

10 日以内のレンタルをお得な価格で利用できる、短期利用プラン。
搬入、搬出もお任せ、展示会場限定の展示場プラン。

OTOMO マルチディスプレイ 15~17 ページ

複数のディスプレイを組み合わせ、大画面表示するマルチディスプレイのレンタルプランです。

- | |
|-----------------------------|
| ● OTOMO フリーレイアウトマルチディスプレイ |
| ● OTOMO ハイスペックマルチディスプレイ |
| ● マルチディスプレイシステム Synchronity |

OTO・MO 基本セット 価格一覧

基本 モデル	スタンダードモデル 初期費用：¥15,000 (税込 ¥16,500) 月額： ¥7,800 (税込 ¥8,580)	 43 インチディスプレイ	 STB (Android)	 スタンド (3 タイプから選択)	 専用サイネージソフトウェア
人気 No.1	S700モデル 初期費用：¥15,000 (税込 ¥16,500) 月額： ¥9,800 (税込 ¥10,780)	 43 インチディスプレイ	STB はディスプレイに 内蔵されています。	 スタンド (3 タイプから選択)	 専用サイネージソフトウェア
高輝度 モデル	S1000モデル 初期費用：¥15,000 (税込 ¥16,500) 月額： ¥11,800 (税込 ¥12,980)	 43 インチディスプレイ	STB はディスプレイに 内蔵されています。	 スタンド (3 タイプから選択)	 専用サイネージソフトウェア
大迫力	デラックスモデル 初期費用：¥15,000 (税込 ¥16,500) 月額： ¥9,800 (税込 ¥10,780)	 55 インチディスプレイ	 STB (Android)	 スタンド (3 タイプから選択)	 専用サイネージソフトウェア
省スペース	コンパクトモデル 初期費用：¥15,000 (税込 ¥16,500) 月額： ¥5,200 (税込 ¥5,720)	 27 インチディスプレイ	 STB (Android)		 専用サイネージソフトウェア
お持ちの モニターに!	ベーシックモデル 初期費用：¥15,000 (税込 ¥16,500) 月額： ¥1,900 (税込 ¥2,090)		 STB (Android)		 専用サイネージソフトウェア

●台数、ご利用期間による割引

ご契約時に、一定台数以上、もしくは長期利用のご契約を選択した場合、割引制度をご用意しています。
詳しくはお問い合わせください。

● オプション

- ハードウェア保守サービス (月額) ¥2,000 (税込 ¥2,200) ディスプレイやスタンド等、当社規約内での破損の場合代替品と交換します。
(月額) ¥3,000 (税込 ¥3,300) 2,000 円の保守に加え、保守適用範囲を広げた拡張保守となります。
- ディスプレイ保護ケース (スタンダードモデルのみ) (月額) ¥1,200 (税込 ¥1,320) 半屋外などでの、ディスプレイの保護に最適です。

OTOMO 屋外モデル

屋外で利用可能なスタンド一体型デジタルサイネージです。

道の駅や、高速道路のサービスエリア。工事現場や公園など、雨、埃などが発生する環境でも使用できます。

また、昼間の明るい環境でも、画面がはっきりと見える 1500cd のモデルです。

✓ 屋外でも“はっきり”見える最大 1500cd の高輝度フル HD ディスプレイ

昼間の屋外でも、はっきりと見ることができる、1500cd のディスプレイ。

cd(カンデラ)とは、ディスプレイの輝度を表します。数値が高いほど、明るく、昼間の屋外などでも見やすいものとなります。

参考：屋内使用のディスプレイは 350cd 程度。

✓ USB メモリ・SD カードに対応。

メディアプレーヤーを内蔵していますので、コンテンツを入れた USB メモリ、SD カードを差し込むだけで、簡単に再生することができます。

✓ OTOMO STB とも連携可能。

屋内用モデルと同様に、OTOMO STB が使用可能。スケジュール再生や、OTOMO Cloud を利用した遠隔地からの操作にも対応できます。

※STB はオプションとなり、別途料金が発生します。



● ブラックアウト軽減

ブラックアウト対策として、太陽からの放射熱を軽減する加工を施しています。

● 防水・防塵対策

IP55 相当の防塵・防滴仕様で、雨風や砂埃があたる屋外でもご使用いただけます。

● 結露対策

温度調節ファンを搭載しているため、外気との温度差から生じる結露を防ぎます。

ご利用期間	月 額
1 年目	¥24,800 (税込 ¥27,280)
2 年目以降	¥19,800 (税込 ¥21,780)

そ の 他	
初期費用 : ¥28,000 (税込 ¥30,800)	STB 利用の場合 : 月額 : ¥1,900 (税込 ¥2,090) (OTOMO ベーシックモデルを使用。)

OTOMO Eye Cloud



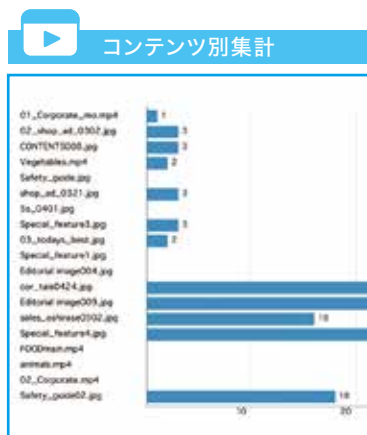
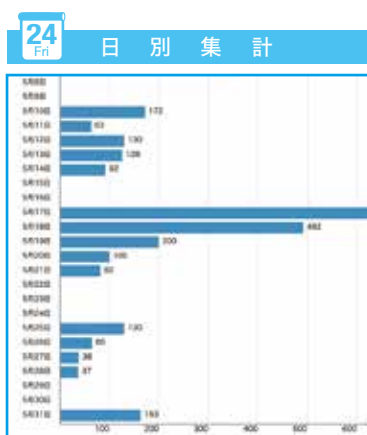
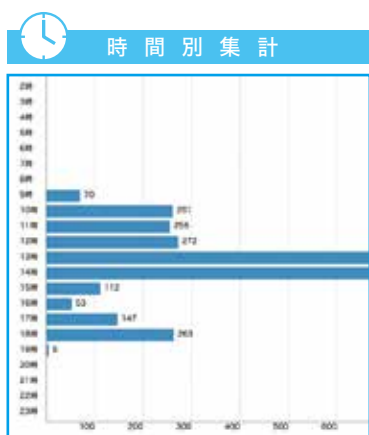
顔認識カメラでサイネージのコンテンツ効果を測定。

デジタルサイネージと顔認識カメラの組み合わせで、サイネージを見た人の、時間、性別、年代などを取得。

「どのコンテンツが、こういった人に見られているのか。」などを分析します。

取得したデータを元に、分析結果を一目でわかるグラフ化にして表示。「時間別」「コンテンツ別」「日別」といったあらゆる角度から表示／分析することができます。

さらに、一覧表として、コンテンツごとの「再生回数」「視聴回数」も表示。性別、年代別の視聴回数の詳細を見ることができます。



OTOMO Eye Cloud 価格表

スタンダードモデル

初期費用：¥23,000
(税込 ¥25,300)

月額：¥13,400
(税込 ¥14,740)



Ai カメラ



43 インチディスプレイ



スタンド (3 タイプから選択)



Wi-Fi ルーター



専用サイネージソフトウェア
※お手持ちの PC にインストール致します。

S700/S1000モデル

初期費用：¥23,000
(税込 ¥25,300)

月額：¥15,400
(税込 ¥16,940)



Ai カメラ



43 インチディスプレイ



スタンド (3 タイプから選択)



Wi-Fi ルーター



専用サイネージソフトウェア
※お手持ちの PC にインストール致します。

※OTOMO Eye は OTOMO Cloud とセットの場合のみ利用可能となります。

※43 インチ以外のモデルへの組み合わせは、お問い合わせください。

OTOMO Eye Cloud 対応 超高輝度屋外モデル

屋外で利用可能なスタンド一体型デジタルサイネージです。

屋外でも抜群の視認性とアピール力を誇る、2500cd の超高輝度モデルです。

wi-fi、カメラ内蔵となり、OTOMO Eye Cloud に対応しています。

✓ 屋外でも抜群の視認性。最大 2500cd の超高輝度フル HD ディスプレイ。

超高輝度屋外モデルは、昼間の屋外でも、抜群の視認性を誇る 2500cd のディスプレイを採用。

cd(カンデラ)とは、ディスプレイの輝度を表します。数値が高いほど、明るく、昼間の屋外などでも見やすいものとなります。

参考：屋内使用のディスプレイは 350cd 程度。

✓ OTOMO Eye Cloud 対応。

カメラと Wi-Fi が内蔵されているので、OTOMO Eye Cloud を利用することができます。

どのコンテンツがどういった人に見られているのかを測定することができます。

✓ OTOMO Cloud で遠隔地から操作可能。

OTOMO Cloud (Wi-Fi) を利用し、離れた場所からもコンテンツを入れ替えることができます。



- サイネージ専用アプリをプリインストール
Android OSを内蔵。OTOMOのサイネージ専用アプリもインストールされています。
- USBメモリ再生
プリインストールされているOTOMOのアプリは、USBメモリ再生にも対応。USBメモリを挿すだけで、コンテンツを自動再生します。
- 防水・防塵対策
IP55相当の防塵・防滴仕様で、雨風や砂埃があたる屋外でもご使用いただけます。

OTOMO Eye Cloud 対応 超高輝度屋外モデル 価格表

初期費用：¥33,000
(税込 ¥36,300)

月額：¥29,800
(税込 ¥32,780)



スタンド一体型
43 インチディスプレイ



サイネージ (Cloud) 専用ソフトウェア
※お手持ちの PC にインストール致します。

O・T・O・M・O Motion Cloud



非接触型 Motion タッチサイネージ

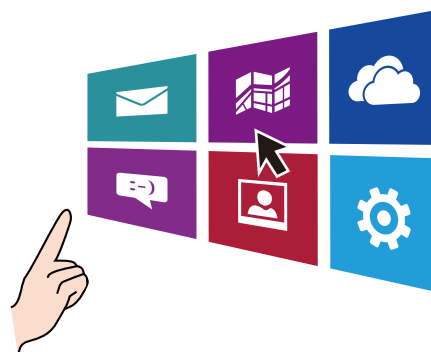
非接触でサイネージコンテンツの操作ができます。
指の形に応じたプレイリストへジャンプしたり、WEB コンテンツのカーソルを動かしたり、ボタンを押すなどといった操作が可能となります。

- ✓ 高価なタッチパネルディスプレイは不要。
- ✓ 非接触なので、こまめな消毒なども不要。
- ✓ 簡単にタッチコンテンツを作成できる専用ソフトウェアも付属。

手の形を読み取って、該当する
プレイリストへ移動できます。



WEB コンテンツを表示させて、
手の動きでマウス移動、クリック
といった操作も可能です。



OTOMO Motion Cloud 価格表

Motion Cloud S1000 モデル 初期費用：¥18,000 (税込 ¥19,800) 月額： ¥12,400 (税込 ¥13,640)		43 インチディスプレイ	スタンド(3 タイプから選択)	カメラ	タッチコンテンツ作成、 サイネージ(Cloud)専用ソフトウェア ※お手持ちの PC にインストール致します。
Motion Cloud 超高輝度屋外モデル 初期費用：¥33,000 (税込 ¥36,300) 月額： ¥29,800 (税込 ¥32,780)		スタンド一体型 43 インチディスプレイ	タッチコンテンツ作成、 サイネージ(Cloud)専用ソフトウェア ※お手持ちの PC にインストール致します。		

※付属のソフトウェアのコンテンツ作成機能でコンテンツを作成する時の価格となります。WEB コンテンツなどを操作する場合の価格は別途お問い合わせください。



OTOMO に、色々な機能をプラス！

OTOMO プラスは、遠隔操作や、音声出力など、デジタルサイネージに便利な機能をプラスしたシリーズです。

OTOMO

+ 遠隔操作

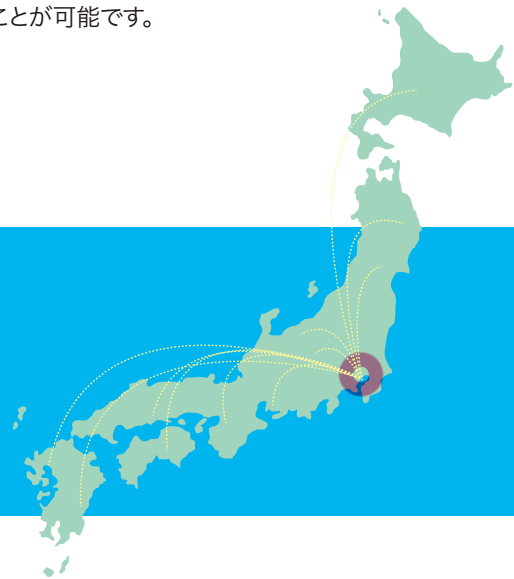


OTOMO Cloud

遠隔地にある、複数台の OTOMO を一括コントロール。

配信コンテンツ、スケジュールなどを、1 台の PC で全て設定することが可能です。

- ✓ 遠隔地にある複数台の OTOMO を一括管理。
- ✓ それぞれの OTOMO の通信状況を一目で把握。
- ✓ グループ単位で、コンテンツ内容、スケジュールを設定。
- ✓ コンテンツごとに、表示期間、曜日、時間を設定。



※PC 本体はセット内容に含みません。

OTOMO 通常版は、Wi-Fi の届く範囲にある、OTOMO 端末のみコントロール。

OTOMO Cloud は、クラウドサーバーを通じて、全国にある OTOMO を一括でコントロール可能。

表示名	シリアル	グループ名	ステータス
新島_本店178001	OTOMO-0001	グループ1	正常
新島_本店178002	OTOMO-0002	グループ1	正常
新島_支店A	OTOMO-0004	グループ1	正常
大倉支店A	OTOMO-0003	グループ1	正常
新島支店1	OTOMO-0005	新島支店G	正常
新島支店2	OTOMO-0006	新島支店G	正常

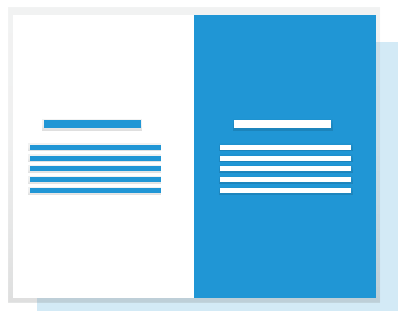
● グループごとに配信するコンテンツを設定。

● 各STBの通信状況を表示。

● コンテンツごとに、放映する期間、曜日、時間などを設定。



O・T・O・M・O + 1台2役



OTOMOの画面を2分割する「OTOMO Twin」。

1つの画面で2つのサイネージを表示。

1つはお知らせ用に、1つは広告を表示など。

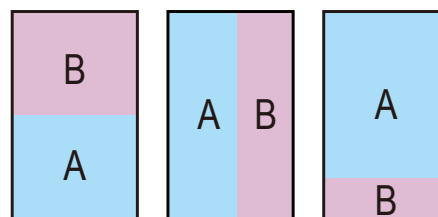
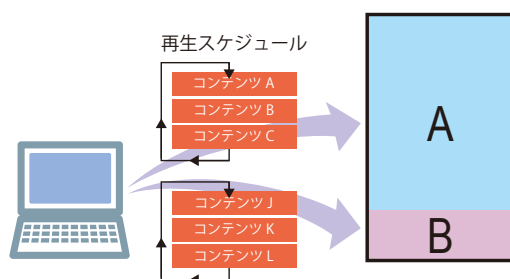
1台で2役の使い方が可能となります。



- ✓ 1画面で2つのエリアを表示。
- ✓ 各エリアは非同期で、独立した動きが可能。
- ✓ 2つのエリアサイズは任意で設定可能。
- ✓ PDF、URL の表示にも対応。

2つのエリアは、それぞれ独立したサイネージの画面として考え、表示するコンテンツを登録するプレイリストも、個々に動きます。

2つのエリアは、表示位置、サイズを自由に設定可能。



● マンション管理組合での活用例。

上段は、マンションから入居者へ向けたお知らせのエリア。

下段は、近隣の飲食店など、入居者をターゲットとした、広告を表示するエリアとして利用します。

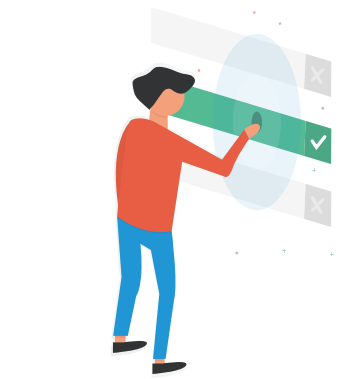


OTOMO + リアルタイム



OTOMO オン・デマンド

OTOMO オン・デマンドは、タブレットのメニューから表示したいコンテンツを選択。そのコンテンツをリアルタイムでサイネージに表示することができるシステムです。



- ✓ タブレットメニューから見たいコンテンツを選択すると、リアルタイムでサイネージへ反映。
- ✓ 見たいコンテンツの終了後は、通常のプレイリストのコンテンツを表示。
- ✓ 店舗スタッフがいないコーナーなどでの、商品説明に。
- ✓ 博物館などの常設コーナーに。



OTOMO + 声



OTOMO Talk

OTOMO Talk は、画像や映像に「声」をプラスしたサイネージです。

店舗や企業のエントランスなどでの案内に最適です。



プレイリストにテキストファイルに登録するだけで、音声を自動生成。

写真 -a
いらっしゃいませ
写真 -b
写真 -c

写真 -b と同時に
おしゃべり



O・T・O・M・O⁺ 価格一覧

スタンダードモデル	 初期費用：¥18,000 (税込¥19,800) 月額： ¥8,400 (税込¥9,240)	 初期費用：¥18,000 (税込¥19,800) 月額： ¥9,800 (税込¥10,780)	 初期費用：¥18,000 (税込¥19,800) 月額： ¥8,800 (税込¥9,680)
S450 モデル	 初期費用：¥18,000 (税込¥19,800) 月額： ¥9,400 (税込¥10,340)	 初期費用：¥18,000 (税込¥19,800) 月額： ¥10,800 (税込¥11,880)	 初期費用：¥18,000 (税込¥19,800) 月額： ¥9,800 (税込¥10,780)
S700/1000 モデル	 初期費用：¥18,000 (税込¥19,800) 月額： ¥10,400 (税込¥11,440)	 初期費用：¥18,000 (税込¥19,800) 月額： ¥11,800 (税込¥12,980)	 初期費用：¥18,000 (税込¥19,800) 月額： ¥10,800 (税込¥11,880)
デラックスモデル	 初期費用：¥18,000 (税込¥19,800) 月額： ¥10,400 (税込¥11,440)	 初期費用：¥18,000 (税込¥19,800) 月額： ¥11,800 (税込¥12,980)	 初期費用：¥18,000 (税込¥19,800) 月額： ¥10,800 (税込¥11,880)
コンパクトモデル	 初期費用：¥18,000 (税込¥19,800) 月額： ¥5,800 (税込¥6,380)	 初期費用：¥18,000 (税込¥19,800) 月額： ¥7,200 (税込¥7,920)	 初期費用：¥18,000 (税込¥19,800) 月額： ¥6,200 (税込¥6,820)
ベーシックモデル	 初期費用：¥18,000 (税込¥19,800) 月額： ¥2,500 (税込¥2,750)	 初期費用：¥18,000 (税込¥19,800) 月額： ¥3,900 (税込¥4,290)	 初期費用：¥18,000 (税込¥19,800) 月額： ¥2,900 (税込¥3,190)

OTOMO オン・デマンド	
 初期費用：¥20,000 (税込¥21,800) 月額： ¥5,000 (税込¥5,500)	 OTOMO 基本セットのレンタル費用。

OTOMO プラスの複数組み合わせも可能です。価格などはお問い合わせください。

組み合わせ例 Cloud + Twin

短期利用プラン

レンタルデジタルサイネージ OTOMO の短期利用に特化したプランです。

1 日～10 日の短期利用に最適です。

展示場プランとは違い、全国へ発送可能。そして、スタンドの種類も選ぶことが可能です。

- ✓ 1 日～10 日までの短期利用に特化。
- ✓ 全国で利用可能。(屋内限定)
- ✓ 自由に選べるスタンドデザイン。

レンタル 料金

1 日目：¥4,500 (税込¥4,950)
2 日目～4 日目：¥1,500/ 日 (税込¥1,650)
5 日目～10 日目：¥500/ 日 (税込¥550)



43 インチディスプレイ

スタンド(3 タイプから選択)

壁掛け金具

※USB メモリはお客様にてご用意していただきます。

その他 料金

保守 (オプション)：¥500/ 日 (税込¥550)
(レンタル期間内最大料金：¥3,000 税込¥3,300)
別途送料が必要となります。

		短期利用プラン	展示場プラン
レンタル 期間	1 日	¥4,500 (税込¥4,950) + 送料	¥15,000 (税込¥16,500)
	3 日間	¥7,500 (税込¥8,250) + 送料	¥15,000 (税込¥16,500)
	1 週間	¥10,500 (税込¥11,550) + 送料	¥15,000 (税込¥16,500)
利用場所		全国可	指定会場のみ
スケジュール再生		不可 (ループ再生のみ)	不可 (ループ再生のみ)
保守 (オプション)		1日：¥500 (税込¥550) (レンタル期間内最大料金：¥3,300)	保守込

高輝度モデル S450 モデルは上記金額にプラス¥1,100。S700・デラックスモデルは上記金額にプラス¥2,200 となります。

展示場プラン

レンタルデジタルサイネージ OTOMO の、特定の展示場利用に特化したプランです。

1 週間までの展示会利用に最適。

幕張メッセ、インテックス大阪、ATC ホールの 3 会場限定プランとなります。

- ✓ 1 日～1 週間の短期利用に特化。
- ✓ 幕張メッセ、ATC ホール、インテックス大阪の 3 会場限定モデル。
- ✓ ハードウェア、搬入・搬出料、保守料込み。
安くても分かりやすいワンプライス!
- ✓ 搬入・搬出の時間帯を指定可能。
- ✓ 会場のブースまでお届けに伺います。

レンタル 料金

一式：¥15,000 (税込¥16,500)
レンタル、搬入/搬出、保守料金込み。



43 インチディスプレイ

イーゼルタイプスタンド

壁掛け金具

※USB メモリはお客様にてご用意していただきます。

OTOMO フリーレイアウトマルチディスプレイ

マルチディスプレイのサイネージをもっと身近に。

マルチディスプレイシステム「Synchrony」と OTOMO の組み合わせで、大迫力のマルチサイネージを簡単、安価で構築することができます。



✓ マルチサイネージで迫力の動画配信。

OTOMO のマルチサイネージは、もちろん動画にも対応。

複数面のディスプレイで、迫力の動画を配信することができます。

✓ 簡単設定マルチサイネージ。

Synchrony を使用することで、接続や設定に専門知識は不要。リモコンだけで、簡単にマルチサイネージを表示できます。

3 面	4 面	Synchrony+STB×1 台	Synchrony 単体
初期費用：¥ 45,000 (税込¥49,500) 月額：¥ 26,200 (税別) (税込¥28,820)	初期費用：¥ 60,000 (税別) (税込¥66,000) 月額：¥ 34,000 (税別) (税込¥37,400)	初期費用：¥ 15,000 (税別) (税込¥16,500) 月額：¥ 9,700 (税別) (税込¥10,670)	初期費用：¥ 0 月額：¥ 7,800 (税別) (税込¥8,580)
 43 インチディスプレイ x3	 43 インチディスプレイ x4		
 STB (Android)	 STB (Android)	 STB (Android)	
 スタンド	 スタンド		
 Synchrony	 Synchrony	 Synchrony	 Synchrony
 専用サイネージソフトウェア ※お手持ちの PC にインストール致します。	 専用サイネージソフトウェア ※お手持ちの PC にインストール致します。	 専用サイネージソフトウェア ※お手持ちの PC にインストール致します。	

OTO・MO ハイスペックマルチディスプレイ

わずか数ミリのベゼル幅を実現した、ハイスペックマルチディスプレイ。

複数面のディスプレイをまたがる、大迫力の動画。画像を妨げない、超薄型ベゼルはマルチサイネージに最適です。



✓ 最大幅 2.25mm の超薄型ベゼル

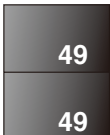
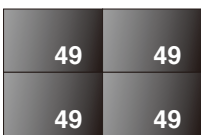
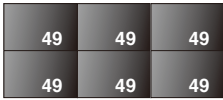
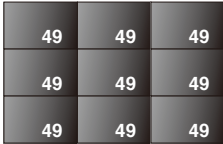
左、上側 2.25mm。右、下側 1.25mm の超薄型ベゼル。

複数枚に分割表示した場合でも、目立たず、迫力のある表現が可能となります。

✓ 幅広い視野角を誇る IPS パネルを採用

高解像度 IPS 技術により、斜め方向からも鮮明な映像を見ることが可能。



2 面	4 面	6 面	9 面
初期費用：¥ 28,000 (税別) (税込¥30,800) 月額：¥ 70,800 (税別) (税込¥77,880)	初期費用：¥ 40,000 (税別) (税込¥44,000) 月額：¥ 138,800 (税別) (税込¥152,680)	初期費用：¥ 60,000 (税別) (税込¥66,000) 月額：¥ 198,000 (税別) (税込¥217,800)	初期費用：¥ 75,000 (税別) (税込¥82,500) 月額：¥ 268,000 (税別) (税込¥294,800)
 49 インチディスプレイ ×2  ×1 スタンド	 49 インチディスプレイ ×4  ×2 スタンド	 49 インチディスプレイ ×6  ×3 スタンド	 49 インチディスプレイ ×9 壁掛け。 (工事が必要な方は別途お見積もり。)

● その他面数をご希望の場合は、別途お見積もりさせていただきます。

マルチディスプレイシステム Synchronity

PC 不要。リモコン操作で完結する、簡単マルチディスプレイシステム。

OTOMO STBをはじめ、DVD プレーヤー、PC などから出力された映像コンテンツを複数のディスプレイに分割表示できます。



✓ ディスプレイは自由にレイアウト可能。

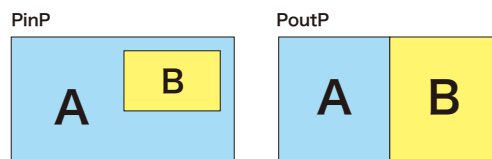
複数のディスプレイレイアウトをプリセット。

リモコンで選択するだけで、かんたんに異形サイネージを組むことができます。



✓ PinP、PoutP 機能。

PinP、PoutP 機能で、2 つの入力ソース画像を同時に表示。



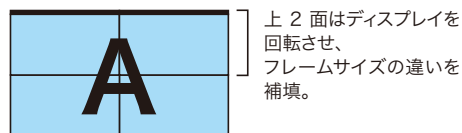
✓ チェーン接続で、多面マルチにも対応。

「Synchronity」単体で 4 面。

複数台をチェーン接続すると、9 面 (3×3) や 16 面 (4×4) など、多面マルチにも対応しています。

✓ モニターごとの画像回転機能。

一般市販ディスプレイでも、フレームサイズの違いを補填できます。



✓ スマートフォンを縦型ディスプレイに全面表示。

Synchronity とスマートフォンを接続することで、縦型ディスプレイに、スマートフォンの画面を全画面表示することが可能となります。

FRONT



- ① 電源オン / オフ スイッチ
- ② IR 受光部：リモコンの IR 信号を受信します。
- ③ POWER LED：電源 ON 時に点灯します。
- ④ INPUT LED：各入力端子に接続する表示機器との接続確立時に点灯します。
- ⑤ OUTPUT LED：各出力端子に接続する表示機器との接続確立時に点灯します。

REAR



- ① HDMI-1 ～ 4 出力端子：表示機器と接続します。
- ② HDMI LOOP OUT 端子：③の HDMI 入力端子に入力した HDMI 信号をパススルー出力します。
- ③ HDMI-1 入力端子：HDMI ソース機器を接続します。
- ④ HDMI-2 入力端子：HDMI ソース機器を接続します。
- ⑤ DP 入力端子 DisplayPort ソース機器を接続します。
- ⑥ VGA 入力端子：VGA ソース機器を接続します。
- ⑦ DC ジャック：DC12V 1A を出力します。
- ⑧ IR Ext：リモコン受信部を外部に延長します。
- ⑨ RS-232 端子：RS-232 コマンドを入出力します。
- ⑩ Ethernet 端子：PC とネットワーク接続します。
- ⑪ USB 端子：専用アプリケーションソフトをインストールした PC と USB 接続します。
- ⑫ Reset ボタン：5 秒間長押しすると設定情報を含め全て初期化します。
- ⑬ 電源コネクタ

導入例

OTOMO は、全国の様々な場所へ導入されています。
企業や店舗、イベントなど、幅広い場所で活用されている中からの事例をご紹介します。

Case.1 ハイスペックマルチディスプレイで、展示会の注目を独占！



多くのブースが、工夫を凝らした出展をしている展示会。

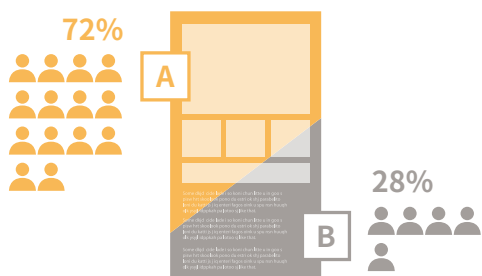
最近では印刷パネルではなく、サイネージも多くなってきました。その中で、他社との差別化を図るには、インチ数が大きいだけのディスプレイだけでは物足りません。

特にアパレルなど、色彩豊かな製品を多く扱う業界では、ディスプレイの画質や視野角、視認性など、品質の高さが重要となります。

OTOMO ハイスペックマルチディスプレイは、パナソニック製のマルチスクリーン対応超狭額縁液晶ディスプレイを使用。

高品質な画像は、あらゆる人の目を魅きつけ、プレゼンテーション、プロモーション動画など多くの注目を集めます。

Case.2 OTOMO Eye Cloud でコンテンツの A/B テストを実現。



コンテンツを見た“年代”“性別”“時間”などを取得・分析できる OTOMO Eye なら、コンテンツを「A パターン」「B パターン」の2つ用意して、どちらが注目を集めるコンテンツなのかを知る、A/B テストを実施することができます。

A/B テストを繰り返し行い、効果のあるコンテンツのみを表示し、サイネージを最大限有効活用することができるようになります。

Case.3 OTOMO Cloud で全国にある店舗を一括管理。

- 本部エリアマネージャー
地域全店の一斉セールの案内。



コーナーの担当者、本部のマネージャーなどが、全店舗の映像をコントロール。また、サイネージの通信状況も確認できるため、店舗ごとのコンテンツ内容や、サイネージの表示状況を統一できます。

● 機器仕様

スタンダードモデル

- ディスプレイ：Panasonic TH-43LFE8J 43 インチ業務用ディスプレイ ●外形寸法：幅 969×高さ 560×奥行 61mm
- 液晶パネル：VA パネル /D-LED ●消費電力：135W ●重量：8.7Kg ●輝度：350cd/m²
- ディスプレイ：C-MAC 430D182 43 インチ ●外形寸法：幅 971×高さ 566×奥行 95 mm ●消費電力：100W ●重量：約 8Kg
- 輝度：350cd/m² ●STB：アンドロイド内蔵
- STB：
アンドロイド BOX(S7)型 ●外形寸法：幅 155×高さ 31×奥行 115mm ●消費電力：16W ●重量：約 220g
アンドロイド BOX 型 ●外形寸法：幅 115×高さ 27×奥行 115mm ●消費電力：13W ●重量：約 200g
アンドロイド Airstick 型 ●外形寸法：幅 70×高さ 11×奥行 30mm ●重量：30g
アンドロイドスティック型 ●外形寸法：幅 100×高さ 10×奥行 40mm ●消費電力：12W ●重量：54g
- ルーター：I-O DATA WN-AX2033GR Wi-Fi ルーター ●外形寸法：幅 180×高さ 180×奥行 120mm ●消費電力：13W ●重量：410g
- スタンド：イーゼルタイプ：●外形寸法：幅 502.8×高さ 1033×奥行 440.2mm ●重量 7.0Kg ●ディスプレイ設置時の高さの目安 約 110 ～ 150cm
スタンダードタイプ：●外形寸法：幅 495×高さ 1245×奥行 5136mm ●重量 16.5Kg ●ディスプレイ設置時の高さの目安 約 130 ～ 170cm
垂直タイプ：●外形寸法：幅 497×高さ 1153×奥行 525mm ●重量 15.5Kg ●ディスプレイ設置時の高さの目安 約 130 ～ 170cm
トールタイプ：●外形寸法：幅 780×高さ 1715×奥行 724mm ●重量 19.6Kg ●ディスプレイ設置時の高さの目安 約 175 ～ 200cm

※機器類は、その時の在庫状況により同等品に変更となる場合があります。

※ディスプレイ設置時の高さの目安は、縦置き時、床からディスプレイ上端までの高さです。各スタンドは、横設置も可能です。

※ディスプレイスタンドの代わりに、壁掛け金具をご用意することも可能です。

S700 モデル

- ディスプレイ：C-MAC 430D182 43 インチ ●外形寸法：幅 971×高さ 566×奥行 95 mm ●最大消費電力：120W ●重量：約 8Kg
- 輝度：700cd/m² ●STB：アンドロイド内蔵

※ディスプレイ以外の機器仕様は、スタンダードモデルと同様となります。

S1000 モデル

- ディスプレイ：KOHJ 43M10R1 43 インチ ●外形寸法：幅 961×高さ 549×奥行 46 mm ●最大消費電力：150W ●重量：約 11.5Kg
- 輝度：950cd/m² ●STB：アンドロイド内蔵

※ディスプレイ以外の機器仕様は、スタンダードモデルと同様となります。

デラックスモデル

- ディスプレイ：Hisense HJ-55K3120 55 インチ 液晶テレビ 直下型 LED バックライト液晶 ●外形寸法：幅 1235×高さ 717×奥行 84mm
- 消費電力：130W ●重量：15Kg

※ディスプレイ以外の機器仕様は、スタンダードモデルと同様となります。

コンパクトモデル

- ディスプレイ：iiyama ProLite XUB2790HS 27 インチ AH-IPS ノングレア液晶テレビ ●外形寸法：幅 622.5 ×高さ 433 ～ 563 ×奥行 230mm ●消費電力：27W （最大 55W） ●重量：6.5kg

※ディスプレイ以外の機器仕様は、スタンダードモデルと同様となります。

※表示の機器類は、生産、仕入れなどの状況により、予告なく仕様を変更する場合がございます。

屋外モデル 1500cd

- 画面サイズ：43 型 ●本体寸法(土台含む、キャスター除く)：幅 720.9× 高さ 1640× 奥行き 516.8 mm ●最大消費電力：200 W
- 重量：73.0kg ●輝度：1500cd/m² ●防水・防塵性能：IP55 相当 ●動作可能周囲温度：0 ～ 50 度

屋外モデル 2500cd

- 画面サイズ：43 型 ●本体寸法(土台含む、キャスター除く)：幅 725 x 高さ 1495 x 奥行き 500mm ●最大消費電力：305 W
- 重量：約 100.0kg ●輝度：2500cd/m² 自動光センサー方式 (PWM 変調モード) ●防水・防塵性能：IP55 相当

ハイスペックマルチディスプレイ

- ディスプレイ：Panasonic TH-49LFV8J 49 インチマルチスクリーン対応超狭額縁液晶ディスプレイ
- 外形寸法：幅 1077.7× 高さ 607.9× 奥行き 103.9 mm ●消費電力：220 W ●重量：約 22.0kg ●輝度：450cd/m²
- コントラスト比 1300 : 1

マルチディスプレイシステム Synchronity

- 入力端子：HDMI×2 DisplayPort×1 VGA×1 電源ジャック×1
- 出力端子：HDMI×4 HDMI×1 (ループアウト)
- 制御端子：RS-232×1 3.5mm IR ジャック×1 USB×1 Ethernet×1 ●HDCP コンテンツ：HDMI 入力(HDCP2.2/1.4)、DisplayPort 入力(HDCP1.4)
- 動作環境温度 / 保管環境温度：0～45℃/-20～60℃ ●動作環境湿度 / 保管環境湿度：0～90%(結露なきこと)
- 入力最大解像度：4096 x 2160 @60Hz、3840 x 2160 @60Hz、3840 x 2400 @60Hz
- 出力最大解像度：1920 x 1080@50Hz、1920 x 1080@60Hz ※出力は 1920×1080 のみ対応。●電源：AC 100-240V
- 最大消費電力：27.5W(AC110V の場合) ●外形寸法：幅 440× 高さ 44× 奥行き 181mm(突起物含まず) ●重量：2.3kg



FANTEC 会社概要

- 会社名 ファンテック株式会社

- 本 社 〒545-0013 大阪市阿倍野区長池町 4 番 16 号 ファンテック本社ビル
TEL 06-4399-9611（代表） FAX 06-4399-9612

- OTOMO大阪営業所 〒546-0041 大阪市東住吉区桑津 5 丁目 2 番 2 号
TEL 06-6105-2188 FAX 06-6105-2190

- 津田沼営業所 〒274-0824 千葉県船橋市前原東 2 丁目 10 番 3 号
ウェルズ 21 津田沼パート 8 B 号室
TEL 047-411-5006 FAX 047-411-5009

- 設立 1992 年 5 月 28 日

- 資本金 2,000 万円

- 代表者 代表取締役：仲島 正浩

- 事業内容 システム開発（受託、パッケージ）。
スマートフォン向けアプリケーションの企画・開発。
デジタルサイネージ関連の開発と企画及び販売。
プログラミングスクール klick の運営。

- 主要取引先 株式会社 SJC
株式会社 大塚商会
株式会社 高知流通情報サービス
シャープ株式会社
東芝テック株式会社
富士通株式会社
富士通サポート＆サービス株式会社
株式会社 富士通システムズ・ウエスト
株式会社 富士通マーケティング



FanPOS・FitPOS

発売以来、全国数多くの店舗に導入。

常にユーザーの声を取り入れ、常に市場から評価を受け続ける、FANTEC POS のシステム。



導入数 2600 台[※]超のレンタルデジタルサイネージ。

月額 7,800 円 で、運用に必要なハード、コンテンツ作成ソフト全てをパッケージング。

※2022 年 6 月現在。



iPhone、iPod touch とタブレットを使った、スマートオーダーシステム。

月々 9,800 円 で、ペーパーレスオーダーを実現。





<https://www.o-to-mo.com>

FANTEC ファンテック株式会社

本 社 〒545-0013 大阪市阿倍野区長池町 4-16 TEL 06-4399-9611 FAX 06-4399-9612
OTOMO大阪営業所 〒546-0041 大阪市東住吉区桑津 5 丁目 2-2 TEL 06-6105-2188 FAX 06-6105-2190
OTOMO津田沼営業所 〒274-0824 千葉県船橋市前原東 2 丁目 10-3 ウェルズ 21 津田沼パート 8 B 号室
TEL 047-411-5006 FAX 047-411-5009

大阪南港 ATC ショールーム :〒559-0034 大阪市住之江区南港北 2-1-10 ITM 棟 5F G-4 A-12
E-mail : fantec_info@fantec.jp WebSite : <https://www.fantec.co.jp>